

平成 27 年度広島県計画に関する 事後評価

令和 5 年 1 2 月
広島県

3-1. 事業の実施状況（医療分） ※継続事業分

平成27年度広島県計画に規定した事業（医療分）について、令和4年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業																
事業名	【No. 1（医療分）】 病床機能分化・連携促進基盤整備事業	【総事業費 （計画期間の総額）】 593,399千円															
事業の対象となる区域	全区域																
事業の実施主体	病院及び有床診療所，一般社団法人広島県病院協会																
事業の期間	平成27年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了																
背景にある医療・介護ニーズ	<p>地域医療構想の実現に向けて、医療機関における病床機能分化の自主的な取組を推進する必要がある。</p> <p>アウトカム指標：</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和7年に必要となる医療機能ごとの病床数（暫定推計値） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>現状値（H27）</th> <th>必要病床数（R7）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高度急性期</td> <td>5,024床</td> <td>2,989床</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>13,001床</td> <td>9,118床</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>3,768床</td> <td>9,747床</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>9,950床</td> <td>6,760床以上</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度基金を活用して整備を行う不足している病床機能毎（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）の病床数 地域における医療施設の最適配置の実現と連携のために、地域医療構想調整会議をさらに活性化する必要がある。 		区分	現状値（H27）	必要病床数（R7）	高度急性期	5,024床	2,989床	急性期	13,001床	9,118床	回復期	3,768床	9,747床	慢性期	9,950床	6,760床以上
区分	現状値（H27）	必要病床数（R7）															
高度急性期	5,024床	2,989床															
急性期	13,001床	9,118床															
回復期	3,768床	9,747床															
慢性期	9,950床	6,760床以上															
事業の内容（当初計画）	<ul style="list-style-type: none"> 回復期病床への転換に係る施設・設備整備や、医療機能の事業縮小、複数の医療機関間の連携による病床再編事業に対して補助を行う。 県内の医療施設相互の議論に資するデータの整理や、病床機能報告を活用した病床機能の現状把握、定量的基準の導入に当たっての検討などを行う。 																
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> 対象医療機関数，病床数 回復期の増床 県単位の地域医療構想調整会議の開催 2回/年 県内の二次保健医療圏毎の地域医療構想調整会議開催回数4回/年 																
アウトプット指標（達成値）	<ul style="list-style-type: none"> 対象医療機関数 令和4年度 4病院 72床 県単位の地域医療構想調整会議の開催 3回/年 県内の二次保健医療圏毎の地域医療構想調整会議開催回数3回/年 																

<p>事業の有効性・効率性</p>	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： ・令和7年に必要となる医療機能ごとの病床数（暫定推計値） 観察できなかった 観察できた → 指標：</p> <table border="1" data-bbox="555 320 1453 539"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成30年度 病床機能報告数</th> <th>令和4年度 病床機能報告数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高度急性期</td> <td>4,290床</td> <td>4,464床</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>13,249床</td> <td>10,875床</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>4,952床</td> <td>6,342床</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>9,767床</td> <td>7,738床</td> </tr> </tbody> </table> <p>・事業終了後の1年以内の地域医療構想調整会議開催回数 23回/年（令和4年度）</p>	区分	平成30年度 病床機能報告数	令和4年度 病床機能報告数	高度急性期	4,290床	4,464床	急性期	13,249床	10,875床	回復期	4,952床	6,342床	慢性期	9,767床	7,738床
区分	平成30年度 病床機能報告数	令和4年度 病床機能報告数														
高度急性期	4,290床	4,464床														
急性期	13,249床	10,875床														
回復期	4,952床	6,342床														
慢性期	9,767床	7,738床														
<p>その他</p>	<p>(1) 事業の有効性 ・病床の機能分化・連携を促進するため、不足が見込まれる「回復期病床」への転換等の際に必要となる施設・設備整備費に対して補助を行うことにより、医療機関における病床転換の取組を支援することができた。 ・病床機能報告を活用したデータや、定量的基準を用いた病床数などを提示し、各圏域の地域医療構想調整会議の活性化を図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性 ・補助金を活用する医療機関においては、見積合わせや一般競争入札を行うなどし、効率的な事業の実施に取り組んでいる。</p> <p>平成27年度：22,418千円 平成29年度：145,748千円 平成30年度：9,800千円 令和2年度：67,384千円 令和3年度：159,293千円 令和4年度：10,811千円 （令和5年度以降 177,946千円）</p>															

3-2. 事業の実施状況（介護分） ※継続事業分

平成27年度広島県計画に規定した事業（介護分）について、令和4年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業																																														
事業名	【No.1（介護分）】 介護施設等整備事業	【総事業費】 161,458千円																																													
事業の対象となる区域	県内全域																																														
事業の実施主体	市町																																														
事業の期間	平成27年4月1日～令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了																																														
背景にある医療・介護ニーズ	<p>介護施設等の整備を支援することで、高齢者ができる限り住み慣れた地域で安心して生活できる基盤づくりを推進する。</p> <p>アウトカム指標： 地域密着型サービス等の利用者数，利用回数，定員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元年度 実績</th> <th>R7年度 利用見込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）</td> <td>704</td> <td>1,197</td> </tr> <tr> <td>夜間対応型訪問介護（人）</td> <td>113</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>地域密着型通所介護（回）</td> <td>792,027</td> <td>897,338</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型通所介護（回）</td> <td>116,049</td> <td>127,181</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護（人）</td> <td>3,837</td> <td>4,421</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型共同生活介護（人）</td> <td>5,663</td> <td>6,606</td> </tr> <tr> <td>地域密着型特定施設入居者生活介護（人）</td> <td>28</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）</td> <td>1,630</td> <td>1,877</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護（人）</td> <td>429</td> <td>764</td> </tr> <tr> <th></th> <th>R2年度 定員数</th> <th>R5年度 必要定員数</th> </tr> <tr> <td>介護老人福祉施設（広域型）（人）</td> <td>11,689</td> <td>12,553</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設（人）</td> <td>8,928</td> <td>8,710</td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設（人）</td> <td>1,031</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>介護医療院（人）</td> <td>1,621</td> <td>2,778</td> </tr> </tbody> </table>			R元年度 実績	R7年度 利用見込数	定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）	704	1,197	夜間対応型訪問介護（人）	113	101	地域密着型通所介護（回）	792,027	897,338	認知症対応型通所介護（回）	116,049	127,181	小規模多機能型居宅介護（人）	3,837	4,421	認知症対応型共同生活介護（人）	5,663	6,606	地域密着型特定施設入居者生活介護（人）	28	29	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）	1,630	1,877	看護小規模多機能型居宅介護（人）	429	764		R2年度 定員数	R5年度 必要定員数	介護老人福祉施設（広域型）（人）	11,689	12,553	介護老人保健施設（人）	8,928	8,710	介護療養型医療施設（人）	1,031	54	介護医療院（人）	1,621	2,778
	R元年度 実績	R7年度 利用見込数																																													
定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）	704	1,197																																													
夜間対応型訪問介護（人）	113	101																																													
地域密着型通所介護（回）	792,027	897,338																																													
認知症対応型通所介護（回）	116,049	127,181																																													
小規模多機能型居宅介護（人）	3,837	4,421																																													
認知症対応型共同生活介護（人）	5,663	6,606																																													
地域密着型特定施設入居者生活介護（人）	28	29																																													
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）	1,630	1,877																																													
看護小規模多機能型居宅介護（人）	429	764																																													
	R2年度 定員数	R5年度 必要定員数																																													
介護老人福祉施設（広域型）（人）	11,689	12,553																																													
介護老人保健施設（人）	8,928	8,710																																													
介護療養型医療施設（人）	1,031	54																																													
介護医療院（人）	1,621	2,778																																													

事業の内容（当初計画）	<p>令和3年度においては、第8期介護保険支援計画等に位置付けている地域密着型サービス施設等の整備を行う。</p> <p>また、介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、感染拡大防止対策支援事業を行う。併せて高齢障害者や施設従事者向けへの広報・啓発を行う。</p>																																																
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> ・対象介護施設等の新設，増床 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための簡易陰圧装置設置，ゾーニング，個室化 ・介護職員の宿舎施設整備 																																																
アウトプット指標（達成値）	<p>【令和4年度分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設開設準備経費等支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・介護ロボット・ICTの導入支援事業 8か所 ○既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・看取り環境整備推進事業 1か所 ・共生型サービス事業所の整備 1か所 ○新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易陰圧装置設置経費 20か所 ・ゾーニング環境整備 7か所 ・多床室の個室化改修 1か所 																																																
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： 地域密着型サービス利用数，施設サービス定員数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察できなかった ・<u>観察できた</u> → 指標： <table border="1" data-bbox="475 1205 1417 1984"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元年度 利用実績</th> <th>R4年度 利用数*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）</td> <td>704</td> <td>1,805</td> </tr> <tr> <td>夜間対応型訪問介護（人）</td> <td>113</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>地域密着型通所介護（回）</td> <td>792,027</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型通所介護（回）</td> <td>116,049</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護（人）</td> <td>3,837</td> <td>5,615</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型共同生活介護（人）</td> <td>5,663</td> <td>7,572</td> </tr> <tr> <td>地域密着型特定施設入居者生活介護（人）</td> <td>28</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）</td> <td>1,630</td> <td>2,159</td> </tr> <tr> <td>R4.4月 定員数（人）</td> <td>—</td> <td>1,682</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護（人）</td> <td>429</td> <td>1,012</td> </tr> <tr> <td></td> <td>R2年度 定員数</td> <td>R5年4月 定員数</td> </tr> <tr> <td>介護老人福祉施設（広域型）（人）</td> <td>11,689</td> <td>12,214</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設（人）</td> <td>8,928</td> <td>8,642</td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設（人）</td> <td>1,031</td> <td>439</td> </tr> <tr> <td>介護医療院（人）</td> <td>1,621</td> <td>2,269</td> </tr> </tbody> </table>		R元年度 利用実績	R4年度 利用数*	定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）	704	1,805	夜間対応型訪問介護（人）	113	228	地域密着型通所介護（回）	792,027	—	認知症対応型通所介護（回）	116,049	—	小規模多機能型居宅介護（人）	3,837	5,615	認知症対応型共同生活介護（人）	5,663	7,572	地域密着型特定施設入居者生活介護（人）	28	34	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）	1,630	2,159	R4.4月 定員数（人）	—	1,682	看護小規模多機能型居宅介護（人）	429	1,012		R2年度 定員数	R5年4月 定員数	介護老人福祉施設（広域型）（人）	11,689	12,214	介護老人保健施設（人）	8,928	8,642	介護療養型医療施設（人）	1,031	439	介護医療院（人）	1,621	2,269
	R元年度 利用実績	R4年度 利用数*																																															
定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）	704	1,805																																															
夜間対応型訪問介護（人）	113	228																																															
地域密着型通所介護（回）	792,027	—																																															
認知症対応型通所介護（回）	116,049	—																																															
小規模多機能型居宅介護（人）	3,837	5,615																																															
認知症対応型共同生活介護（人）	5,663	7,572																																															
地域密着型特定施設入居者生活介護（人）	28	34																																															
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）	1,630	2,159																																															
R4.4月 定員数（人）	—	1,682																																															
看護小規模多機能型居宅介護（人）	429	1,012																																															
	R2年度 定員数	R5年4月 定員数																																															
介護老人福祉施設（広域型）（人）	11,689	12,214																																															
介護老人保健施設（人）	8,928	8,642																																															
介護療養型医療施設（人）	1,031	439																																															
介護医療院（人）	1,621	2,269																																															

	<p>(1) 事業の有効性 地域密着型サービス（認知症 GH, 看護小規模多機能）については、市町の事業者公募が不調に終わり、令和3年度中の事業実施が困難になるなど整備が進まないサービスがあったが、施設サービスについては計画に沿った整備が進んだ。</p> <p>(2) 事業の効率性 市町の第8期介護保険事業計画に沿った計画的な整備を推進することができる。</p>
その他	平成27年度 21,381千円 令和2年度 85,664千円 令和3年度 40,312千円 令和4年度 14,101千円

平成27年度補正分（介護分）

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【NO.補3-19, 20, 21, 22 (介護分)】 介護施設等整備事業	【総事業費】 4,313,136 千円
事業の対象となる区域	県内全域	
事業の実施主体	民間事業者	
事業の期間	平成28年7月1日～令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了 ※計画変更協議予定	
背景にある医療・介護ニーズ	介護を理由とする離職者が近年毎年約10万人発生しており、受入場所が見つからずに離職する者をゼロにするとともに、自宅で特別養護老人ホームへの入所を待機している高齢者を解消する必要がある。	
	アウトカム指標： ・地域密着型サービス整備量 H32：30,309人 ・施設サービス整備量 H32：24,395人	
事業の内容（当初計画）	①地域密着型サービス等整備助成	
	地域密着型特別養護老人ホーム	412床
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	16カ所
	小規模多機能型居宅介護事業所	18カ所
	認知症高齢者グループホーム	11カ所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	9カ所
	施設内保育施設	2カ所
	②介護施設等の開設準備経費等支援	
	特別養護老人ホーム	528床
	地域密着型特別養護老人ホーム	412床
	介護老人保健施設	19床
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	16カ所
	小規模多機能型居宅介護事業所	162床
	認知症高齢者グループホーム	137床
看護小規模多機能型居宅介護事業所	81床	
施設内保育施設	2カ所	
③定期借地権利用による整備支援		
特別養護老人ホーム	1カ所	
地域密着型特別養護老人ホーム	2カ所	
小規模多機能型居宅介護事業所	3カ所	
認知症高齢者グループホーム	1カ所	
施設内保育施設	1カ所	
④介護施設等の合築・併設支援		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	15カ所	
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> ・対象介護施設等の新設，増床 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための簡易陰圧装置設置，ゾーニング，個室化 ・介護職員の宿舍施設整備 	

アウトプット指標（達成値）	<p>【令和4年度分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設開設準備経費等支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・介護ロボット・ICTの導入支援事業 8か所 ○既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・看取り環境整備推進事業 1か所 ・共生型サービス事業所の整備 1か所 ○新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易陰圧装置設置経費 20か所 ・ゾーニング環境整備 7か所 ・多床室の個室化改修 1か所 		
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察できなかった ・観察できた → 指標： 		
		R元年度 利用実績	R4年度 利用数*
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）	704	1,805
	夜間対応型訪問介護（人）	113	228
	地域密着型通所介護（回）	792,027	—
	認知症対応型通所介護（回）	116,049	—
	小規模多機能型居宅介護（人）	3,837	5,615
	認知症対応型共同生活介護（人）	5,663	7,572
	地域密着型特定施設入居者生活介護（人）	28	34
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）	1,630	2,159
	R4.4月 定員数（人）	—	1,682
	看護小規模多機能型居宅介護（人）	429	1,012
		R2年度 定員数	R5年4月 定員数
	介護老人福祉施設（広域型）（人）	11,689	12,214
	介護老人保健施設（人）	8,928	8,642
	介護療養型医療施設（人）	1,031	439
	介護医療院（人）	1,621	2,269
	<p>（1）事業の有効性 地域密着型サービス（認知症GH、看護小規模多機能）については、市町の事業者公募が不調に終わり、令和3年度中の事業実施が困難になるなど整備が進まないサービスがあったが、施設サービスについては計画に沿った整備が進んだ。</p> <p>（2）事業の効率性 市町の第8期介護保険事業計画に沿った計画的な整備を推進することができる。</p>		
その他	<p>平成29年度：153,381千円 令和3年度：392,130千円 令和4年度：814,432千円</p>		

平成27年度補正分（介護分）

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材のすそ野の拡大 (小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事に対する理解促進	
事業名	【NO.補5-1, 21 (介護分)】 福祉・介護職場の環境改善・理解促進支援事業	【総事業費】 134,286 千円
事業の対象となる区域	県内全域	
事業の実施主体	【広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会】 ・社会福祉法人広島県社会福祉協議会 ・公益社団法人広島県介護福祉士会 ・広島市 ・公益社団法人広島市老人福祉施設連盟 ・一般社団法人日本福祉用具供給協会中国支部広島県ブロック	
事業の期間	平成28年7月26日～平成30年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了 ※計画変更協議予定	
背景にある医療・介護ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・事業所自らが資質の向上によりレベルアップを図るとともに、優良事業所として「見える化」する必要がある。 ・小中高大学生及び一般の方々に福祉・介護職の魅力ややりがいを通じてイメージアップを図る必要がある。 	
	アウトカム指標： 福祉・介護職場の人材確保・育成・定着	
事業の内容（当初計画）	<p>○介護ロボット導入支援事業</p> <p>県内20カ所において、介護ロボット（体験・研修会）を開催するとともに、県内2カ所において介護ロボットを一堂に集め展示会を開催し、導入啓発を図る。</p> <p>※ 令和4年度に執行した平成27年度造成基金分については、複数ある本事業項目のうち、特に「介護ロボット導入支援事業」に充当し事業を実施したため、本事業に係る指標の検証を実施</p>	
アウトプット指標（当初の目標値）	<p>【平成29年度以降】</p> <p>○介護ロボット導入支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入啓発及び展示会（2回開催，200人） <p>※ 令和4年度に執行した平成27年度造成基金分については、複数ある本事業項目のうち、特に「介護ロボット導入支援事業」に充当し事業を実施したため、本事業に係る指標の検証を実施</p>	
アウトプット指標（達成値）	<p>○介護ロボット導入支援事業</p> <p>研修・展示体験会 開催2箇所（西部・東部）</p>	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： 福祉・介護職場の人材確保・育成・定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>観察できなかった</u> ・観察できた → 指標： 研修・展示体験会 参加者数等： 西部 31事業所 44人、東部 12事業所 13人 	

	<p>計 43 事業所 57 人</p> <p>(1) 事業の有効性 就業環境を改善し、施設・事業所の「見える化」やマネジメント手法など人材の確保・育成・定着を図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性 施設・事業所の課題の抽出・改善を行い、働きやすい環境を整備することで、優良事業所として宣言し、新人職員のマネジメントの向上を行うなど、トータル的に事業を実施することで効率よく人材の確保・育成・定着に結びつけることができた。</p>
その他	<p>平成 28 年度：25,316 千円 平成 29 年度：26,326 千円 平成 30 年度：1,256 千円 令和 1 年度：27,363 千円 令和 2 年度：20,121 千円 令和 4 年度：33,904 千円</p>